

かながわの交通

2019
3

交通安全年間スローガン受賞作品(警察庁長官賞)
～一般部門A～ 運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの

全員の ベルトのカチャリが ゴーサイン



春をつけるミツバチ

(横浜市青葉区)



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵!

運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(平成31年2月末現在) ◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数		総数	男	女
平成31年		3,670	18	4,242	県人口	9,178,503	4,575,782	4,602,721
平成30年		4,059	28	4,837	免許人口	5,637,818	3,221,871	2,415,947
増減数		-389	-10	-595	割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人
増減率		-9.6	-35.7	-12.3				

(県人口は平成31年2月1日、免許人口は平成31年1月末現在)

新入学児童・園児を交通事故から守る安全運動

●実施期間

平成31年4月5日(金)～4月11日(木)の7日間
4月10日(水)は「シートベルトの日」です



●目的

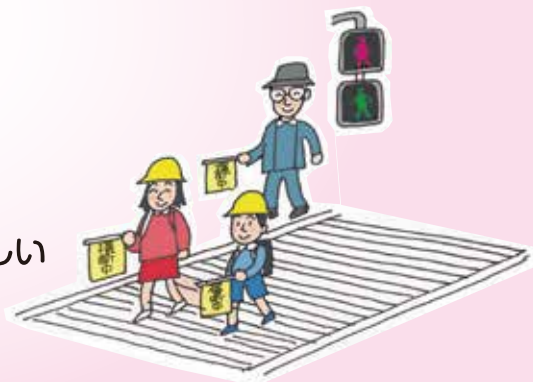
県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、新入学児童・園児を交通事故から守り、交通ルールとマナーの基本を身につけさせることで、交通事故防止の徹底を図ります。

●スローガン

◆新入学児童・園児を交通事故から守ろう

●運動重点

- 新入学児童・園児の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 横断歩道における歩行者優先の徹底



新入学児童に“「交通安全ABC」「交通安全ルール・九九表」クリアファイル”を贈呈

新入学児童が交通事故に遭わないよう、交通安全を楽しく学んでいただける「交通安全ABC」と「交通安全ルール・九九表」を記載したクリアファイルを新一年生を対象に配布します。

各地区協会によって、支部単位で各小学校校長先生や入学式当日に正門で児童に直接配布したり、教育委員会や市(区)交対協を通じて各小学校にお配りいただいています。



第50回二輪車安全運転神奈川県大会 出場選手募集

二輪運転者の安全運転に関する知識と技能の向上を図り、交通事故を防止することを目的として、二輪車安全運転神奈川県大会を次のとおり開催する予定で出場選手を募集します。

●開催日時

2019年5月25日(土)9:00から(受付8:00 雨天実施)

●場 所

横浜市旭区中尾2-3-1 神奈川県警察運転免許センター

●出場資格

本大会に出場する二輪車の運転免許を取得している方。ただし、指導員や警察官など特定の方は応募できません。

●競技クラス

- ・Aクラス(51cc以上400cc以下)
- ・Bクラス(401cc以上)
- ・Cクラス(原付50cc以下)
- ・スクータークラス(51cc以上250cc以下)

1人1クラスに限ります。改造等により騒音等が著しい二輪車の出場はできません。

●出場申込み方法等

警察、交通安全協会、二輪車販売店に備付けの「申込書」により、下記宛て郵送、FAX又はメールでお願いします。

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15

(公財)神奈川県交通安全協会

TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524

メール uketsuke@k-manner.or.jp

●締め切り

2019年5月17日(金) 必着です。期日前でも応募者多数の場合は締め切ることがあります。



第50回交通安全こども自転車神奈川県大会及び 第8回交通安全高齢者自転車神奈川県大会出場チーム募集

こどもと高齢者の自転車の安全な乗り方の向上と自転車事故防止を目的として交通安全自転車神奈川県大会を次のとおり開催します。

●開催日時

2019年7月6日(土) 9:00から(受付8:30)

●場 所

横浜文化体育館(横浜市中区不老町2-7)

●申し込み先

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15

(公財)神奈川県交通安全協会

TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524

●締め切り

2019年6月3日(月)

●出場資格等

チーム編成、その他詳細については、(公財)神奈川県交通安全協会へお問い合わせください。

※1 自転車大会チーム責任者会議

6月26日(水)県協会において地区事務長会議の前に開催します。

2 全国大会出場

交通安全こども自転車県大会で優勝したチームは、8月7日(水)東京ビッグサイトで開催される第54回交通安全子供自転車全国大会に出場予定です。



●●● 二輪車の安全運転講習に参加しませんか ●●●

二輪車事故を防止するため、二輪ライダーを対象とした安全運転講習会を開催します。

平成31年度

◎ セーフティ・ライダースクール (SR)

◎ グッドライダーミーティング (GM)

の講習会を下記のとおり予定しています。

昨年度に続いて、女性を限定とした「**レディースデー**」を設けています。バイク運転の初心者、ベテラン、リターンライダーなど多くの方々の参加をお待ちしています。

セーフティ・ライダースクール (SR)

- 主 催 : 神奈川県警察
- 協 力 : (公財) 神奈川県交通安全協会、神奈川県二輪車普及安全協会
- 開 催 場 所 : 神奈川県警察運転免許センター
- 開催予定日 : 4/6 (土)、☆ 4/27日 (土)、6/1日 (土)、7/13 (土)、9/14 (土)、11/9 (土)、1/30 (土)、12/21 (土) の8回 (予備日: 1/25、2/22) ☆は、レディースデー
- 申込み等詳細は、県警察ホームページをご覧ください。

神奈川県警察 二輪車安全運転講習開催のお知らせ

検 索



グッドライダーミーティング (GM)

- 主 催 : 神奈川県二輪車普及安全協会
- 協 力 : 神奈川県警察、(公財) 神奈川県交通安全協会
- 開 催 場 所 : 神奈川県警察運転免許センター又は厚木中央自動車学校
- 開催予定日 : 4/13 (土)、※ 7/15 (月:祝日)
☆ 9/7 (土)、※ 10/14 (月:祝日) の4回
※は、厚木中央自動車学校で開催 ☆は、レディースデー
- 申込み問い合わせは、TEL.03-6902-8200 (日本二輪車普及安全協会関東ブロック)

運転練習は **神奈川県警察運転免許センターのコース** で **四輪全車種、練習できます**

- こんなあなたに「ピッタリ」！
 - ★ 免許は持っているが、運転に自信がない方 ~高齢者の方、大歓迎！ 懇切丁寧に指導します~
 - ★ 外国免許からの切り替えで実技確認を受ける方
 - ★ 仮免許、限定解除等の技能試験を予定している方
 - 運転出来る日時
 - ★ 土曜、日曜及び祝日の指定された日
 - ★ 午前9時から午後4時まで
 - ※ 日時については、変更する場合があります。
- 車両、練習料金、予約申し込み要領等詳細は、神奈川県交通安全協会ホームページをご覧ください。



神奈川県交通安全協会 運転練習

検 索

交通事故の悲劇に学ぶ ⑥7

●「命」 (会社員:28歳)

「命」…生きていること。

生命

最も尊いもの

文字にすると、簡単なもののように感じますが、あなたはこの「命」というものについて、真剣に考えたことがありますか。

私は、自身が起こした事件から、命の尊さをより多くの人に知ってもらいたいと思いました。

平成24年の出来事です。当時、私は大手自動車製造業に勤めており、その日は上司の送別会で飲酒する予定でした。

しかし、帰りは友人が迎えに来た後、車を取り戻す予定だったため、私は自分の車で会場まで向いました。そして、送別会が始まりましたが、連日の疲労や睡眠不足、先輩ばかりという環境でいつも以上に酔いが回ってしまい、ある瞬間から記憶が途切れ、次に記憶が戻ったのは車が何かに衝突した激しい音と衝撃とともに、取り返しのつかない事をしてしまった瞬間でした。

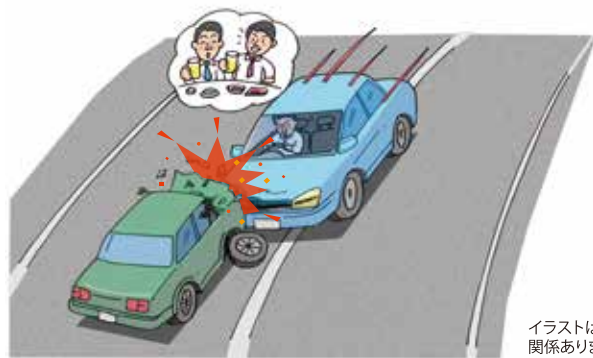
一瞬、なぜ自分は車に乗り、何が起きたのか理解できず、まず状況を把握しようと車外に出ようとしていました。しかし、衝突の際にシートベルトで鎖骨を折り、ハンドルで頭を強打した上に、酒の影響で再び意識をなくしました。

目覚めた時は、病院のベッドで医師と警察官に囲まれており、その傍らに悲しい顔をした母がいました。その時に事件の内容、そして被害者がいて非常に危険な状態であると知りました。事件の内容は、飲酒運転、速度超過、車線逸脱により相手の車に衝突したとのことでした。母には「あなたは人を傷つけるという一番やってはいけない事をした」と言われ、私は逮捕されました。その7日後に被害者が亡くなり、私は在宅起訴になりました。

しかし、その間の私はどうせ実刑になるという気持ちがあり、ご遺族の気持ちも考えずに謝罪にも伺わず、好き勝手な生活をし、懲役4年の判決を受けました。

それから、数年の受刑生活の中で一生分の大切な事を学びました。まず事件を起こした私を支えてくれる家族や友人のありがたみ、大切な人や日常を失ったご遺族の気持ち、なによりも「命」の尊さを痛感しました。自分が生きていることや、家族の大切さは誰もが感じられるはずであり、ご遺族の気持ちは改善指導等で学び、自ら真剣に考え気づけることだと思います。

しかし、命の尊さを深いところまで理解が出来なかった私に命の尊さを強く感じられる出来事がありました。最愛の母の死です。受刑生活開始後、2年半が経った頃、



イラストは本文とは関係ありません

癌で亡くなりました。その時、本当の意味で大切な人を失う悲しみや「命」というものがいかに尊いものだったのかを知りました。そんな大切なものを奪い、罪のない人達の人生をメチャクチャにした私はとんでもない愚か者だと感じました。その出来事から私の中で人生に対する考え方が大きく変わりました。

ルールを守ることは最終的に命にかかわるものであり、ルールを守るためには真に人の気持ちを考えることが大切であるのです。飲酒運転は捕まるだけでなく、人の命を奪うおそれがあるからダメなのです。因果応報という言葉がありますが、私の場合は命を奪い、沢山の悲しみを生み、最後には懲役、母の死という形で返ってきました。

今回私が飲酒運転をした理由は、例え記憶がなかったにしろ、日ごろからルールに対する規範意識が低く、自分勝手な気持ちで生きていたからだと思います。

今では受刑生活の様々な経験をとおして、私の人生を反省し日々償いについて考え、生活していますが、この生活に終わりはありません。亡くなった被害者やご遺族は時が止まったままなので、私も残りの人生全てが受刑生活だと思い、生きて行く覚悟です。

最後になりますが、みなさん今一度「命の尊さ」について真剣に考えて下さい。大切な人の優しさや笑顔は失われてからでは遅いのです。例え何年服役しようと何ひとつ返ってはきません。残るのは後悔だけです。加害者である私がこう感じるのは身勝手かと思いますが、これ以上同じ悲しみが繰り返されず、ひとつひとつの命が幸せになることを心から願います。

「命」とは、最も尊いものなのです。

拙い文章でしたが、最後まで読んでいただき、ありがとうございます。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贖いの日々(第53集)」から～

賛助会員の紹介

このコーナーでは、(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員としてご協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています。(敬称略)

- 江ノ島電鉄(株)自動車部 ————— 藤沢市片瀬海岸
- 日本精工(株)藤沢工場 ————— 藤沢市鵜沼神明
- 寒川神社 ————— 高座郡寒川町宮山

この人

156



宮前交通安全協会
会長
山根 文男さん
やまね ふみお



宮前区は川崎市の西南部に位置し、東西に東急田園都市線が通る多摩丘陵の一角で起伏が多い地域で、東名高速道路と並行して国道246号線がほぼ南北に通り、主要地方道尻手黒川線が「東名川崎インター」で東名高速道路に接続された交通量の多い地域です。人口は23万人を超え、運転免許保有者にあっても14万人を超えています。

篠田勝夫前会長の後任として就任されました宮前交通安全協会会長の山根文男さんをご紹介します。

会長は、昭和48年5月に高津交通安全協会役員に就任しました。その後、宮前区が高津区から分区したときに宮前交通安全協会が発足したので、宮前交通安全協会に移籍、支部長、総務委員長、副会長等を歴任し、昨年6月、会長に就任しました。

また、平成24年1月には長年の功労が認められ、交通功労者表彰最高とも言われる、交通功労章「緑十字金章」を受賞されてい

ます。

会長は、面倒見が良くボランティア精神が旺盛であることから、周囲の信頼と期待が大きいものがあります。昨年の宮前区内の交通事故の状況で、人身交通事故発生件数は減少するも、亡くなられた方が増加したことを憂慮しておられます。

交通問題は、警察をはじめ、関係団体が一体となった活動が重要との認識を持ち、各季の交通安全運動の活動はもとより、他の交通安全キャンペーン等も先頭に立って大々的に展開しています。

会長にあつては、現在、有限会社「陣和」（不動産管理）を経営され、公私ともに大変お忙しいと思いますが、健康に留意されまして、今後とも悲惨な交通事故撲滅のため協会をリードしていただくことを願っております。

（取材協力：宮前交通安全協会）

こんにちは
「川崎交通安全協会」です

川崎交通安全協会は、昭和24年4月に発足し今年で70周年を迎えます。

沿革等については、前回の投稿で述べましたので、今回は当協会の交通指導員と協力団体である川崎交通事故防止研究会の活動の一部を紹介します。

管内の、祭礼行事及び各種イベントの開催数は年間30件以上であり、県下でも有数の開催地と思われ

ます。こうした状況を踏まえ、当協会の交通指導員が中心となり、各季の交通安全運動期間中、各町内会単位で主要交差点に TENT を設営し、交通安全見守り活動をしている町内会役員に対して交通整理誘導の実践指導や年1回、川崎警察署の協力のもと行政機関と連携して、各町内会の交通部長を招集し交通安全講話や街頭誘導要領について研

修会を開いております。

また、祭礼行事やイベントの他、正月恒例の東京箱根大学駅伝の交通整理を長年に亘って支援しており、年間を通じての活動は相当数であり、交通指導員が果たす役割は大変重要なものであります。

日頃から、熱心な活動が地域に根差し、地域住民と一体となって、活動していることで、交通指導員の存在と必要性が認められることとなり、各町内会から、交通指導員の推薦や勧奨活動にも役立っています。

次に、交通ボランティア団体として、交通指導員を定年退職された方や地域の交通安全に関心を持っている方々が賛同し、地域の交通事故防止と交通安全意識を高めることを目的に、昭和56年に設立した「川崎交通事故防止研究会」があります。

この会は、主に区内小学校の自転車教室の授業として要請を受け、資器材を活用した交通安全教育を



実施しています。過去には、県協会主催の「こども自転車神奈川県大会」の会場設営にも携わって、現在の業者が担当するまで、準備作業をしていたと記録が残っております。

当協会としては、このような支援団体と交通指導員の支えにより、交通安全活動事業が円滑に推進し、大きな成果を上げていることに会長とも深く感謝しているところです。

今後も、警察及び行政と連携して地域の交通事故防止に寄与することを目的に各種事業を行ってまいりたいと考えております。

（浦元 記）

地区交通安全協会の活動紹介



大 船 砂押橋交差点での自転車安全走行指導キャンペーン



大磯地区 大磯町での交通事故防止キャンペーン



厚木警察署管内 市役所前での二輪車・自転車街頭点検



宮 前 東高根森林公園前での二輪車事故防止キャンペーン



藤 沢 北 新用田辻交差点での夜間街頭指導



麻 生 警察署前での交通事故防止キャンペーン



都 筑 せせらぎ公園での高齢者自転車教室



大和綾瀬 綾瀬地区での交通安全キャンペーン



山 手 本牧めぐみ幼稚園での交通安全教室



津 久 井 城山地区でのハンドルキーパー運動

交通安全街頭活動

インフォメーション

- | | | |
|-----------------------|-----------------------|----------|
| ● 新入学児童・園児を交通事故から守る運動 | 4月 5日(金)～11日(木)までの7日間 | 各 地 |
| ● 二輪車安全運転講習 | 4月 6日(土) | 運転免許センター |
| ● シートベルトの日 | 4月10日(水) | 各 地 |
| ● グッドライダーミーティング | 4月13日(土) | 運転免許センター |
| ● 二輪車安全運転講習(女性限定) | 4月27日(土) | 運転免許センター |